

起業家・経営者の成功を支援する。

印鑑 ロゴデザイン 起業カフェで起業家・経営者の事業の永続をサポートし、福岡の街の発展に貢献します。

ご来社いただいた起業家の方にどのような業種で起業されるのか、ご自身の事や新規立ち上げの法人名、その由来、具体的なお仕事内容、時には今までの経歴や起業される動機などを十分にヒアリングします。その上で、設立印彫刻文字書体（篆書体・印相体など）を決定していきます。ヒアリングをもとにロゴデザイン、名刺や封筒のアイテムをご提案させていただくこともできます。

昨年 2021 年の 1 年間ではおよそ 100 社の法人設立印を彫刻しました。

これまでお受けした法人設立印を数えると 2,000 件以上。ここ福岡の地で多くの立ち上げに関わることができる事を嬉しく思います。

2011 年から始めた「起業カフェ」は起業家・経営者のための勉強会で経営を継続させる学びを発信しており、また異業種交流の場でもあります。常にチャンスを提供し続ける存在であることを心掛けています。

大きな決心と強い想いが込められた大切な設立の印鑑をただ彫刻するのではなく、その後の事業の成功も支援していきたい。私たちは起業家・経営者とともに走り続ける仲間でありたいと考えています。

代表プロフィール

1962 年 福岡県飯塚市出身。38 歳の時に脱サラして印章業を開始。「起業の始まりをサポートして成功を支援する」をモットーに、現在 GLOBIS でこれまでの自身のキャリアの棚卸中。趣味は 50 歳から始めたマラソン。どんなにきつくて立ち止まりたくなくても一歩一歩走り続けることは、会社経営に通じるものがあると感じている。大濠ランナーズ所属。



Our History & Passion

2000年の年末に私の起業の証となる自分の店舗を中央区役所前のメイン通り「明治通り」沿いにオープンさせました。私は死に物狂いで商品ラインアップと販売価格設定、人材雇用とスタッフ教育、広告宣伝など一連の業務を精力的に成し遂げていき、日々の業務は溢れんばかりの活況で満たされていました。

しかし2008年のリーマンショックの波は弊社にも届き売上急降下、数名いた社員もたった1人になってしまったのです。バブル期に社会人デビューした私の中には、「仕事=売上を多く上げること」これしかなく、お客様と同等かある意味それ以上に大切にすべき社員を大切にしていなかったことに気づいたのです。

「一体全体、自分は何がしたいのか!」と真剣に考えることになったのです。振り返ると、どん底のこの時期こそが私の転機ではなかったかと思えます。

このままでは会社ごと消えてなくなってしまう。私は迷わず事業の再構築に着手し、まず、経費削減として思い入れの深い1階の店舗を離れることにしました。しかし、その1階の店舗で培ってきた10年を超える商売のスタイルを急に変える抵抗感は甚大なものでした。

しかし、当時1人会社に残ってくれた女性社員はそんな私に対して「きっといい物件が見つかります。今まで以上にもっと頑張りましょう」と明るい笑顔を見せてくれたのでした。私の中で燃っていた事業継続の迷いは、彼女のこの一声で澄み切った、前向きなものになりました。

今の場所での再起をきっかけに、そもそも何のためにこの仕事をするのか、経営理念を改めて考えることにしました。

1. 何のために経営しているのか
2. 我が社の固有の役割は何か
3. 大切にしている価値観・人生観
4. 顧客、取引先、仕入先に対する基本姿勢
5. 社員に対する基本姿勢
6. 地域社会や環境に対する基本姿勢

自分たちの想いを繊細に細分化し、「起業家・経営者の成功を支援する」と企業理念を掲げました。

すると、不思議に自社のロゴマークをデザインしてみたくなったのです。経営理念を深く考え込み、ロゴマークをデザインすること、企業理念を目に見える形にしたものが、自社の看板商品である印鑑であり、ロゴマークであると改めて理解したときはとても不思議な気持ちになりました。

「ここで絶対に負けないぞ」と事業の継続を心に決めて、そして幸いにも最悪の状況下で1人会社に残り、私を励ましながらも自分自身も精一杯の力を出し切ってくれた彼女がいたからこそ今日があると感謝しています。

困難で乗り越えられそうにないことも一人ではなく同じ行く先を目指すことのできる仲間がいることは心強く、それまで見えていなかったことも広い視野で見渡す事が可能になります。私たちは起業家・経営者のそのような存在としてあり続けたいと思っています。

弊社の印鑑について

毎月、印鑑のメッカである山梨県から印材を仕入れ、自社にて彫刻しています。大まかな部分は機械で彫刻しますが、印鑑彫刻機械や彫刻針の最適な条件設定、彫刻する前の印材の印面の整え、彫刻後の印面の仕上げは私が全て手作業で行っています。



インプレス福岡株式会社

代表取締役 石松道右